

No	受付番号	研究課題名	研究代表機関※	研究代表者※	研究概要
1	ACU0011	新型コロナウイルスの性状解明および診断法・治療薬開発を目的とした研究	北海道大学	佐々木道仁	臨床検体から分離された新型コロナウイルス変異株を用いて、ウイルスの増殖機構や病原性発現機構を解析するとともに、ウイルスの検出法や治療薬開発を目的とした研究を実施する。
2	ACU0012	SARS-CoV-2新規分離株を用いたウイルス性状解析	国立感染症研究所	前田健	EG.5.1とEG.5.1.1をはじめとするSARS-CoV-2の新規分離株を用いて、ウイルスの性状（増殖性・抗原性・病原性）を他の分離株と比較する。
3	ACU0014	SARS-CoV-2国内流行代表株を用いた免疫応答解析	国立感染症研究所	福士秀悦	SARS-CoV-2の国内流行代表株をREBINDから提供いただき、ウイルス免疫応答（血清中和反応、粘膜免疫応答）を解析する。
4	ACU0015	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する不活化ワクチンの開発	K Mバイオロジクス株式会社	園田憲悟	K Mバイオロジクス株式会社（以下、当社）は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチン開発」及び厚生労働省の「ワクチン生産体制等緊急整備事業」の支援も受け、COVID-19に対する不活化ワクチンの開発を進めています。
5	ACU0016	SARS-CoV-2ウイルス変異株の抗原検出法およびワクチンの開発	北海道大学	迫田義博	EG.5株およびBA.2.86株をはじめとするSARS-CoV-2ウイルス変異株について、本研究機関が開発した抗原検出法にて検出可能かどうかを確認する。
6	ACU0017	REBIND（新興・再興感染症データバンク事業）を用いた国内流行ウイルス株パネルの作成とウイルス抗原性評価に関する研究	国立感染症研究所	斎藤益満	新型コロナウイルス感染症に罹患された患者様から分離した20のウイルス株と臨床情報を用いて国内ウイルス株パネルを作成し、中和試験などウイルス抗原性評価を実施します。
7	ACU0018	COVID-19治療薬およびワクチン開発研究	塩野義製薬株式会社	井宗康悦	COVID-19治療薬およびワクチン開発の為、ウイルス増殖阻害活性を有する化合物探索やウイルスに対する宿主免疫応答の評価等を実施する。
8	ACU0019	新型コロナウイルス感染症における診断・予防・治療法の開発に資する研究	大阪大学	小林剛	新型コロナウイルスの臨床分離株を用いて、培養細胞や実験動物に対する感染実験を行い、生体内でのウイルス感染・増殖に関する解析あるいは検査キットや予防・治療薬等の有効性評価を行う。
9	ACU0021	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する抗ウイルス免疫応答の解析	熊本大学	本園千尋	COVID-19患者のHLAの情報ならびに病態（軽症、中等症、重症など）の相関性を明らかにすることで、HLA拘束性T細胞の新型コロナウイルス感染制御における役割を解明する。
10	ACU0022	SARS-CoV-2のウイルス学・免疫学的評価	名古屋医療センター	岩谷靖雅	SARS-CoV-2の免疫逃避機序の分子機序を解析するとともに、ワクチン・治療抗体の効果を評価する目的で中和効果を測定する。
11	ACU0023	新型コロナウイルスSARS-CoV-2感染症（COVID-19）流行抑制に向けた血清疫学調査	神戸大学	森康子	SARS-CoV-2感染細胞を用いてウイルスの感染様式および増殖機構の解析を行う。
12	ACU0024	特例臨時接種終了・定期接種化を見据えた国産新型コロナワクチンを含むコホート調査	順天堂大学	伊藤澄信	新型コロナワクチンコホート調査に参加してワクチン接種前後の抗体価採血に協力いただいた方の血清のオミクロンJN.1株中和抗体を測定し、ワクチン接種の有効性を検討する。
13	ACU0025	COVID-19慢性持続感染の解明の研究	東京大学医学部附属病院	堤武也	COVID-19慢性持続感染を発症した患者さんの臨床情報と生体試料を使用した免疫応答の解析を通して、慢性持続感染の病態生理の解明を目指します。
14	ACU0026	新型コロナウイルスの薬剤耐性機構の解析	国立感染症研究所	松山州徳	COVID-19、薬剤耐性変異をもつことが予想されるSARS-CoV-2の変異株・10株、患者情報（抗ウイルス薬投与歴）・10人分。抗ウイルス薬投与の有無を知ることにより、変異ウイルスがその患者の中で発生したのか、他人から伝播したのかを推定し、変異ウイルスの発生傾向や伝播力を明らかにする。

15	ACU0027	新型コロナウイルス感染症に対するワクチンによる免疫獲得に関する研究	慶應義塾大学	涌井昌俊	新型コロナウイルスワクチンを接種した医療コホートより継続的に取得した血液検体を用いて、ワクチンによるSARS-CoV-2獲得免疫の経時的变化を解析する。特に、REBINDに寄託されたウイルス株を使用し、ワクチン株や流行株に対する中和抗体価を評価することで、実際のワクチンの効果やその持続性、流行株に対する効果の評価を可能にする。
16	ACU0028	パンデミックを起こすウイルスに対する薬剤評価	非公開（企業）	非公開	SARS-CoV-2を用いた薬剤評価系の構築・薬剤評価を行う。具体的には、SARS-CoV-2を細胞に感染させると細胞が死んでしまう条件を見出し、その条件下で抗ウイルス効果を検証したい薬剤を処理することで細胞が生き残るかどうかを確認する。
17	ACU0029	国産ワクチン開発支援のための新型コロナウイルス各種変異株の中和抗体価測定	株式会社ビー・エム・エル	金山秀二	国産ワクチン開発研究及び治験検査支援のため、研究機関または製薬会社より依頼を受けた新型コロナウイルス各種変異株の中和抗体価を測定する。
18	ACU0031	日本におけるCOVID-19患者のレジストリーデータベースによる担癌患者と非担癌患者における臨床経過についての研究	松阪市民病院	伊藤健太郎	担癌患者におけるCOVID-19感染による死亡リスクやワクチンの意義について検証することを目的に、非担癌患者との経過を比較することで検証する。解析には「COVID-19に関するレジストリ研究」に登録された症例データ全てを使用して、傾向スコア解析などの統計的手法を用いて解析する。
19	ACU0032	COVID-19日本国内における各流行波について地域別、病床規模別の治療内容と成績の分析：COVID-19レジストリデータを用いた検証	洛和会音羽病院	井村春樹	COVIREGI-JPのレジストリを用いて、死亡や重症化割合、施行された治療内容について日本国内での治療内容の差が生じていなかったか検討する。
20	ACU0034	多施設共同研究によるCOVID-19重症化を予測する血液因子の有用性の評価	国立国際医療研究センター	杉山真也	COVID-19で重症化する患者さんを重症化前に把握するために、血液中の因子を測定します。多施設でのデータを解析し、その有用性を評価します。研究用の血液検査は別途行っているため、本申請では本データベースから疾患情報のみを利用します。
21	ACU0035	侵襲的機械換気を受けたCOVID-19患者における予後の関連要因	国立国際医療研究センター	細澤麻里子	この研究では、COVID-19 REGISTRY JAPANに登録された研究データを用いて、COVID-19と診断され、侵襲的機械換気という治療法を受けた方を対象に、重症化しやすい方の特徴や臨床経過などの点について明らかにし、今後の治療の参考情報にすることを目的としています。
22	ACU0037	REBIND事業（新興・再興感染症データベース事業）で検疫所で採取した試料・情報を対象にした呼吸器感染症を引き起こす病原体サーベイランスに関する研究	国立感染症研究所	影山努	「入国時感染症ゲノムサーベイランス」でREBIND事業への登録に同意した症例（年間約1200症例）の検体と臨床情報を用いて、海外から国内にどのような病原体が入ってきているかを網羅的に解析し、データベースの構築やワクチン・治療薬・診断薬の開発に繋がるようなデータを提供することを目的とする。また、新たに公衆衛生的な対応を必要とする感染症が発生した際には過去の検体を用いて流入病原体の詳細な解析を実施する。
23	ACU0036	機械学習を用いた人工知能データ解析による超高齢化社会における重症COVID-19患者の早期トリアージ及び診療支援システムの構築	東北大学病院	馬場啓聡	REBINDに登録された患者情報に基づき、AIを用いた、過疎地域における高齢者のCOVID-19重症化予測に基づいた診療最適化のための支援システムを構築する。
24	0058U	RSV 感染者より採取された臨床検体に対する超高速 PCR を用いた RSV の迅速検出系の検討	杏林製薬株式会社	福田秀行	RS ウイルスの臨床検体に対して、RS ウイルス検査キット（研究用）とウイルス前処理キット及び（市販品）を使用して陽性となるかどうかの検証を行う。RSV 感染に対する POCT として前処理法も含めた高感度で迅速な PCR による簡便な臨床検査の可能性を検討する。

25	0037U	エムボックスの臨床疫学解析と迅速診断検査系の開発	国立感染症研究所	山岸拓也	iCROWNリポジトリ（旧REBIND）事業で収集されたエムボックス検査者（陽性者、陰性者）の匿名化された臨床疫学情報と患者試料を用いて、エムボックス患者の特徴を明らかにすること、及び、市販の迅速抗原抗体検査の有用性を明らかにする。
----	-------	--------------------------	----------	------	--

※研究代表機関・研究代表者について、申請者より非公開の希望があった場合は非公開（企業・アカデミア等）の記載としています。